



Wireless User Guide

Table of Contents

繁體中文	重要安全資訊	5
	按鍵與零件	8
	給電池充電	9
	開機	10
	關機	11
	配對	11
	調整音量	12
	規格	12
	電話	13
	中斷耳機連接	13
	重新連接耳機	13
	聆聽音樂	14
	清空設定或重設	14
	被動模式	14
	使用線控麥克風	15
	FCC 警告	17
日本語	安全に関する重要情報	19
	キーとパーツ	22
	バッテリーの充電	23
	スイッチ オン	24
	スイッチ オフ	25
	機器登録	25
	音量調整	26
	仕様	26
	通話	27
	ヘッドセットの接続解除	27

ヘッドセットの再接続	27
音楽を聴く	28
設定の消去またはリセット	28
パッシブ モード	28
リモート マイクの使用	29
FCC 警告	31

한국어	중요 안전 정보	33
	키 및 부품	36
	배터리 교환	37
	스위치 켜기	38
	스위치 끄기	39
	페어링	39
	볼륨 조절	40
	규격	40
	통화	41
	헤드셋 연결 해제	41
	헤드셋 다시 연결	41
	음악 청취	42
	설정 지우기 또는 재설정	42
	패시브 모드	42
	원격 마이크 사용	43
	FCC 경고	45

简体中文	重要安全信息	47
	按键与零部件	50
	给电池充电	51

开机	52
关机	53
匹配	53
调节音量	54
规格	54
电话	55
断开耳机连接	55
重新连接耳机	55
聆听音乐	56
清空设置或重置	56
被动模式	56
使用线控麦克风	57
FCC 警告	59

EN	Important Safety Information	61
	Keys and Parts	64
	Charge the Battery	65
	Switch On	66
	Switch Off	67
	Pairing	67
	Adjust the Volume	68
	Specifications	68
	Calls	69
	Disconnect the Headset	69
	Reconnect the Headset	69
	Listen to Music	70
	Clear Settings or Reset	70

Passive Mode	70
Using the Remote Mic	71
FCC Warning	73

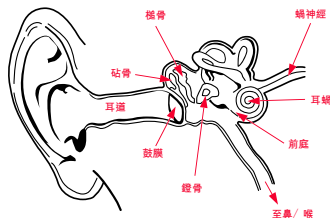


重要安全資訊

負責任地聆聽

為了避免聽力受損，請務必在連接耳機前先調低音樂播放器的音量。在將耳機放入耳內/耳上之後，再逐漸調高音量，直至達到舒適的聆聽水平。噪音等級以分貝 (dB) 衡量，暴露於 85 dB 或更高噪音會導致逐漸聽力受損。請監督您的使用情況，聽力受損是響度相對於時間的一個函數。聲音越響亮，您能夠暴露的時間就越短。聲音越輕柔，您能夠聆聽的時間就越長。

耳朵的生理機能



分貝 (dB) 表對某些常見聲音進行比較，並列出了它們可能對聽力造成損害的排名。

聲音	噪音等級 (dB)	效果
低語	30	非常安靜
安靜的辦公室	50-60	舒適的聽力等級在 60 dB 以下
吸塵器、吹風機	70	造成干擾；妨礙電話交談
食物料理機	85-90	85 dB 是開始造成聽力受損 (8 小時) 的等級
垃圾清運車、混凝土攪拌機	100	建議無保護措施而暴露在 90-100 dB 聲音下的時間不要超過 15 分鐘
電鋸、電鑽/風鎬	110	經常暴露於超過 100 dB 的聲音 1 分鐘以上有造成永久性聽力受損的風險
搖滾音樂會 (因情況而異)	110-140	感覺疼痛的閾值約從 125 dB 左右開始

*表格資訊來自 http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

「... 一個普通人能夠以 70% 的音量每天安全地聆聽 iPod 4.6 小時。」

「... 瞭解聆聽音樂的音量和時長極為重要。」

摘自 <http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html>

即使在安全限度內，也能夠充分發揮設備功效，並享受出色的聲音表現。我們的耳機能讓您在較低的音量下，前所未有地聽到更多細節。

負責任地使用

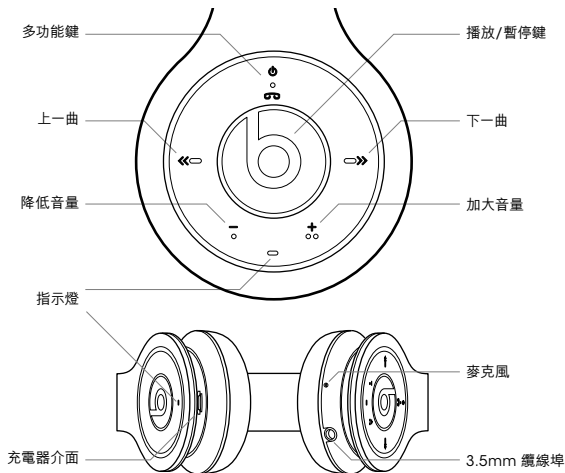
切勿在不安全的情況下使用耳機，例如駕車、過馬路或從事需要全神貫注的任何活動時，或處在此類環境之中時。

駕車時使用耳機不僅危險，而且在許多地方還屬於違法，因為這會降低您聽到車外涉及生命安全聲音的機會，例如其他汽車的鳴笛聲和救護車的警報聲。駕車時請勿配戴耳機。您可以使用車內 FM 發射機來聆聽移動媒體裝置的內容。

若要瞭解如何建立安全的聽力等級，並查看其他重要安全指南。請瀏覽消費類電子產品協會 (Consumer Electronics Association) 的網站 www.ce.org 和耳聾研究基金會 (Deafness Research Foundation) 網站 www.drf.org。

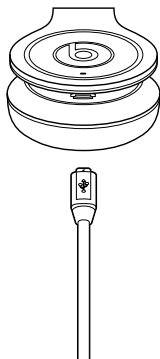
按鍵與零件

本耳機包含以下零件：



使用耳機之前，必須先為電池充電，並配對耳機與相容裝置。

給電池充電



本耳機包含一條 Micro USB 纜線，可以連接到您的電腦或其他可進行 USB 充電的裝置。請將隨附 USB 纜線的 Micro USB 端插入耳機左側耳杯下面的 USB 微型埠充電器介面。將另一端插入電腦，或可進行 USB 充電的其他裝置。充電時指示燈將為紅色。完全充電後，指示燈將顯示為穩定的綠色。無電電池的充電時間為一小時。充滿電的電池電量可供最長 10 小時的通話和/或聆聽音樂，或者最長 100 小時的待機時間。

注意：

您在對耳機充電的同時仍可聆聽音樂。

警告：

- (1) 丟棄電池時請注意保護環境。電池必須正確回收或處理。
- (2) 電池（電池組或已安裝過的電池）不得過度受熱，例如曝曬、火烤或類似情況。

開機



若要開機，請按下多功能鍵並保持約兩秒鐘不放。

耳機將發出升調的聲響，且藍色指示燈將短暫亮起。當耳機嘗試連接上次使用的手機或音樂播放器時，紅色指示燈將緩慢閃爍。當耳機連接至裝置並為使用準備就緒時，藍色指示燈將緩慢閃爍。如果耳機尚未與裝置配對，則將自動進入配對模式。

關機

若要關機，請按住多功能按鍵約三秒。耳機將發出下降的聲響，紅色指示燈將短暫亮起。若耳機在 10 分鐘內未與裝置連接，將自動關機。

配對

1. 確保手機或音樂播放器處於開機狀態。
2. 若要将耳機與先前未配對過的裝置進行配對，請開啟耳機開關。耳機將進入配對模式，藍色與紅色指示燈將開始快速閃爍。若要将耳機與先前曾經配對過的另一部裝置進行配對，請確認耳機處於關機狀態，然後按下多功能鍵並保持不放（約五秒鐘），直到藍色與紅色指示燈開始快速閃爍。
3. 開啟手機或音樂播放器上的藍牙 (Bluetooth®) 功能，並將其設為搜尋藍牙裝置。
4. 在手機或音樂播放器找到的裝置清單中選擇“Beats Wireless”。
5. 如果需要，請輸入密碼 0000 進行配對，並將耳機與您的裝置連接。

調整音量

若要調整耳機音量，請在通話或聆聽音樂時按下加大音量或降低音量按鍵。若要快速調整音量，請按下其中一個鍵並保持不放。

警告

耳機的聲壓過高會造成聽力受損。

規格

Beats Wireless 既可配合相容手機以免持方式撥打與接聽電話，也可從相容音樂播放器收聽音樂，但是彼此之間的距離應保持在 10 公尺 (33 英呎) 內。

耳機符合 Bluetooth® 2.1 + EDR 規範，支援以下模式：Headset Profile (HSP) V 1.2、Hands-Free Profile (HFP) V 1.5、Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) V 1.0 和 Audio Video Remote Control Profile (AVRCP) V 1.0。額定輸入 5V DC，0.5A。

電話

要撥打電話，請在有耳機連接的情況下，以正常的方式使用您的手機。要啟動語音撥號（如果您的手機支援在耳機上使用此功能），則請在無進行通話時，按下多功能鍵兩次，直到手機開始進行語音撥號，然後依手機使用者手冊所述的內容操作。若要接聽或掛斷電話，請迅速按下多功能鍵。

若要拒接來電，請按下多功能鍵並保持約兩秒鐘不放。在通話時，若要讓麥克風靜音或取消靜音，請按下播放/暫停按鍵。若要將進行中的通話耳機切換到所連接的手機上，請按下多功能鍵並保持約兩秒鐘不放。若要將進行中的通話從手機切換到耳機，請按下多功能鍵並保持約兩秒鐘不放。

中斷耳機連接

若要從您的裝置中斷耳機連接，請關閉耳機，或在您裝置的藍牙功能表中將其中斷連接。

重新連接耳機

若要將耳機連接到您上次使用的手機或音樂播放器，請開啟耳機，或者在您裝置的藍牙功能表中建立連接。

聆聽音樂

若要聆聽音樂，請將耳機連接到相容於 A2DP Bluetooth® 模式的音樂播放器。可用音樂功能取決於您的音樂播放器。如果您在聆聽音樂時接到電話或撥打電話，音樂將暫停，直到通話結束。若要播放歌曲，請在音樂播放器中選擇，並按下 Beats Wireless 耳機上的播放/暫停鍵。若要暫停或恢復播放歌曲，請按下播放/暫停鍵。若要在播放時選擇下一首歌曲，請快速按下下一曲鍵。若要選擇上一首歌曲，請快速按下上一曲鍵（一次或兩次）。若要迅速滾動目前歌曲，請按下其中一個鍵並保持不放。

清除設定或重設

若要從耳機中清除配對設定，請關閉耳機並按住多功能鍵與降低音量鍵（超過八秒），直到紅色與藍色指示燈交互亮起三次。若要重設耳機，請將耳機連接到充電器，然後同時按下多功能鍵和加大音量鍵。

被動模式

您可以將 Beats Wireless 當成有線耳機使用來節省電池電力。只要將隨附 CTU 纜線的一端連接至耳杯底部，另一端連接到您的 MP3 播放器即可。插入音訊纜線將停用無線功能。

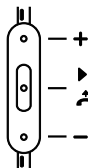
使用線控麥克風

Beats Wireless 隨附有一條便利的線控麥克風纜線，可讓您在無法使用藍牙 (Bluetooth®) 連接時也能撥打電話和進行免持通話。某些功能會依手機型號而異。請查閱您的手機使用者手冊。

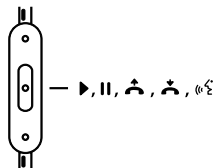
功能包括：

- 播放 ▶
- 暫停 ||
- 跳至下一曲/
上一曲 ▶◀
- 快轉/
倒帶 ▶▶▶▶
- 接聽 📞
- 掛斷 📞
- 語音命令 🗣️
- 音量控制 + -

iPod、iPhone 和 iPad



HTC、黑莓和安卓



注意：功能會因裝置而異。

播放或暫停歌曲或視訊：按下並放開中央按鈕。重複操作可以恢復播放。

向前或向後跳至下一歌曲或視訊：迅速按下並放開中央按鈕兩次可以向前跳至下一曲。迅速按下並放開三次可以向後跳至上一曲。

歌曲或視訊的快轉或倒帶：迅速按下中央按鈕兩次，並在第二次按下時保持不放即可快轉。當要停止快轉時，請放開。若要倒帶，請按下中央按鈕三次，並在第三次按下時保持不放。

接聽或掛斷電話：按下並放開中央按鈕一次可以接聽電話。重複操作將掛斷電話。

拒接來電：按下中央按鈕並保持兩秒鐘，然後放開。當您放開時會發出兩次嗶聲，表示操作成功。

語音命令：按下中央按鈕並保持不放，直到語音啟動。功能會因裝置而異。

音量控制：按頂部按鈕以增加音量。按底部按鈕可降低音量。功能會因裝置而異。

FCC 警告

FCC ID:COW81000012

本裝置符合聯邦通信委員會規定的第十五章 (Part 15 of FCC Rules)。操作要遵守以下兩個條件：(1) 本裝置不得造成有害干擾，以及 (2) 本裝置必須接受接收到的任何干擾，包括可能會造成不想要的操作的干擾。若事先未經負責合規的當事人明確核准即進行變更或修改，將導致使用者操作設備的權利無效。連接週邊裝置需要使用有接地保護的訊號線。插座應該安裝在設備附近，並應便於取用。

注意

本設備已按照聯邦通信委員會規定的第十五章 (Part 15 of FCC Rules) 通過測試，並符合 B 類 (Class B) 數位裝置的限制。這些限制旨在提供合理保護，並可在住宅安裝的情況下針對有害干擾提供保護。本設備會產生、使用與輻射無線電頻率能量，如果沒有依照指示使用，可能會對無線電通訊造成有害干擾。然而，不保證干擾不會在特定安裝情況下發生。如果本設備確實對無線電或電視接收造成有害影響（可透過關閉裝置然後再開啟的方法判斷），建議使用者採取以下一種或多種措施來矯正干擾：

- 改變接收天線的方向或位置。
- 增加裝置與接收器之間的距離。
- 將設備連接至與接收器連接所用電路不同的另一個電路插座上。
- 向經銷商或經驗豐富的無線電/電視機技術人員諮詢以尋求協助。

小心

若事先未經負責合規的當事人明確核准即進行變更或修改，將導致使用者（或您）操作設備的權利無效。

避免儲存在過熱或過冷的環境中。避免接觸液體，並避免極端溫度或高溫環境。本產品的工作溫度範圍是 0–45° C (32–113° F)。

立即註冊您的 Beats

www.beatsbydre.com/register

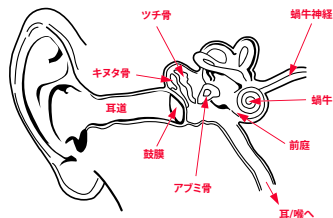


安全に関する重要情報

使用上の注意

聴覚障害が発生しないよう、ミュージック プレーヤーの音量を下げてから、ヘッドフォンにつないでください。ヘッドフォンを装着してから、聴きやすいレベルまで音量を少しずつ上げてください。ノイズ レベルはデシベル (dB) で計測します。85 dB 以上の騒音を経験すると、徐々に聴力を失う可能性があります。使用時間に注意してください。難聴は音量だけでなく時間数に関係して発生します。音が大きければ大きいほど、聴くことができる時間は短くなり、音が小さければ小さいほど、聴くことができる時間は長くなります。

耳の構造



日本語

このデシベル (dB) に関する表は、一般的な音声を比較し、聴力の危険性について評価したものです。

音声	ノイズ レベル (dB)	影響
ひそひそ声	30	非常に静か
静かな職場	50-60	快適な聴音レベルは、60 dB 未満です
掃除機、ヘアドライヤー	70	さわがしい、電話が聞こえにくい
フード ミキサー	85-90	85 dB は難聴が発生するレベルです (8 時間経過)
ごみ回収トラック、コンクリート ミキサー車	100	90~100 dB の環境で防音保護具を着用 しない場合、15 分以上経過しないよう推 奨されています
チェーンソー、ドリル/削岩機	110	100 dB を超える騒音を 1 分以上定期的 に経験すると、回復不可能な難聴になる危 険があります
ロック コンサート (ケース バイケース)	110-140	耳が痛くなるレベルは、およそ 125dB です

* 図表の情報は http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx から引用

「... 普通の人は、iPod を毎日 70% の音量で 4.6 時間使用しても問題ありません。」

「... 音量と時間数を把握することが非常に重要です。」

(<http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html>から引用)

お持ちの機器を最大限活用し、安全な音量で素晴らしいオーディオ性能を堪能してください。当社のヘッドフォンは、低音量でもこれまでにない精密に音を再現することができます。

利用規約

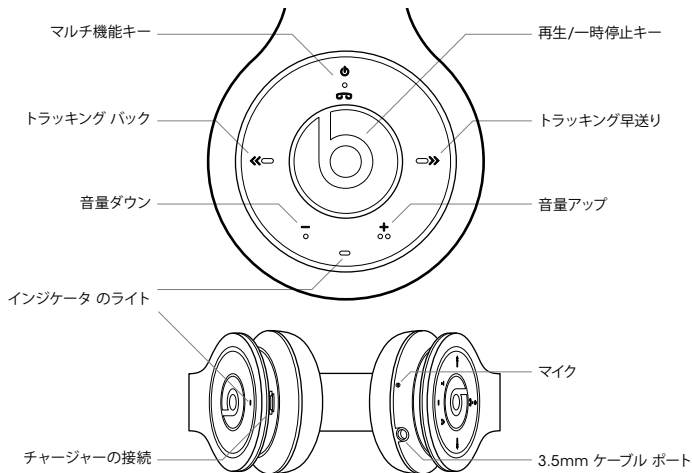
車の運転中、道路の横断中、周囲に十分注意を払うことが必要な作業中や環境にいる場合など、ヘッドフォンの使用が危険となる場合は、ヘッドフォンを使用しないでください。

ヘッドフォンを装着したまま車を運転することは危険です。また、他の車のクラクションや救急車のサイレンなど、生命に関わる車外音が聞こえにくくなるため、多くの地域において違法行為となっています。運転中は、ヘッドフォンを装着しないでください。モバイルメディアデバイスを聴く場合には、FM トランスミッターを使用してください。

米国消費者電子協会 (www.ce.org) や聴覚障害研究財団 (www.drf.org) の Web サイトを参照し、安全なリスニング レベルを設定する方法を理解するとともに、その他の安全に関する重要なガイドラインを確認してください。

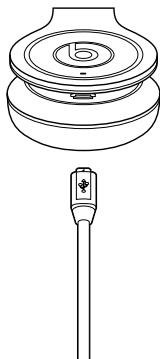
キーとパーツ

ヘッドセットには次のパーツが含まれています。



バッテリーを充電して、互換性のあるデバイスとヘッドセットを機器登録してから、お使いください。

バッテリーの充電



このヘッドセットには、コンピュータや USB 充電用の他のデバイスに接続できる、マイクロ USB ケーブルが同梱されています。同梱の USB ケーブルの マイクロ USB 端子は、ヘッドホン左側のイヤークップ下部にある USB マイクロ ポート チャージャーコネクタに差し込みます。もう片方の端子は、コンピュータまたはその他の USB 充電用のデバイスの USB ポートに差し込みます。充電中はインジケータが赤色に点灯します。充電が終わると、インジケータが緑色に点灯します。空のバッテリー充電の所要時間は 1 時間です。フル充電されたバッテリーは、通話や音楽の再生に最長 10 時間、スタンバイの状態では最長 100 時間まで持続します。

注：

ヘッドホンの充電中でも、音楽を聴くことができます。

警告：

(1) バッテリーを廃棄する際は、環境面に配慮してください。バッテリーはリサイクルするか、適切な方法で廃棄することが必要です。(2) バッテリー (バッテリー バックまたは取り付けたバッテリー) は、強い日差しや火など高温にならないようにしてください。

スイッチ オン



スイッチをオンにするには、2 秒程度マルチ機能キーを押します。

ヘッドセットからピーという上昇音が聞こえ、青色のインジケータのライトが短い時間点灯します。ヘッドセットを最後に使用した電話やミュージック プレーヤーに接続する際に、赤色のインジケータのライトがゆっくり点滅します。ヘッドセットがデバイスに接続され、使用可能な状態になると、青色のインジケータのライトがゆっくり点滅します。ヘッドセットがデバイスに機能登録されていない場合は、自動的に機能登録モードになります。

スイッチ オフ

スイッチをオフにするには、マルチ機能キーを 3 秒ほど押したままにします。ヘッドセットからピーと下に行く音が聞こえ、赤色のインジケータのライトが短い時間点灯します。ヘッドセットを 10 分以内にデバイスに接続しないと、スイッチは自動的にオフになります。

機器登録

1. 電話またはミュージック プレーヤーのスイッチがオンになっていることを確認します。
2. デバイスとこれまでに機器登録していないヘッドセットを機器登録するには、ヘッドセットのスイッチをオンにします。ヘッドセットは機器登録モードになります。青と赤のライトがすばやく点滅します。これまで別のデバイスに機器登録していたヘッドセットを登録するには、ヘッドセットのスイッチがオフになっていることを確認し、青と赤のライトが急速に点滅し始めるまで、マルチ機能キーを（約 5 秒間）押したままにします。
3. 電話やミュージック プレーヤーの Bluetooth® 機能を有効にし、Bluetooth デバイスを検索するよう設定します。
4. 電話やミュージック プレーヤーに検出されたデバイスのリストから、「Beats Wireless」を選択します。
5. 必要に応じて、パスコード 0000 を入力して、ヘッドセットとデバイスを機器登録して接続します。

音量の調整

ヘッドセットの音量を調整するには、通話中や音楽の再生中に音量の上下キーを押します。音量をすばやく調整するには、キーを押したままにします。

警告

イヤフォンやヘッドフォンの音が大きすぎると、難聴になる恐れがあります。

仕様

Beats Wireless は、互換性のある携帯電話でハンズフリーで電話をしたり、互換性のあるミュージック プレーヤーで音楽を聴くことができます。ただし、機器とヘッドセットの距離は、10 メートル以内であることが必要です。

ヘッドセットは、Bluetooth® Specification 2.1 + EDR と互換性があり、Headset Profile (HSP) V 1.2、Hands-Free Profile (HFP) V 1.5、Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) V 1.0、および Audio Video Remote Control Profile (AVRCP) V 1.0、Input rating 5V DC、0.5A のプロファイルをサポートします。

通話

電話をかけるには、ヘッドセットをお持ちの携帯電話に接続して通常の方法で使します。音声ダイヤルを有効にするには（お持ちの電話がこの機能をヘッドセットを使用してサポートする場合）、通話中でない時に電話が音声ダイヤルを開始するまで、マルチ機能キーを軽く 2 回押します。その後はお持ちの電話のユーザー ガイドの解説に従ってください。電話に応答または通話を終了するには、マルチ機能キーを軽く押します。

通話を拒否するにはマルチ機能キーを約 2 秒押します。通話中、マイクのミュートをオン/オフにするには、再生/一時停止キーを押します。通話中の電話をヘッドセットから通話している電話に切り替えるには、マルチ機能キーを約 2 秒押します。通話中の電話を通話している電話から、ヘッドセットに切り替えるには、マルチ機能キーを約 2 秒押します。

ヘッドセットの接続解除

デバイスからヘッドセットの接続を解除するには、ヘッドセットのスイッチをオフにするか、デバイスの Bluetooth メニューで解除します。

ヘッドセットの再接続

ヘッドセットを最後に使用した電話やミュージック プレーヤーに接続するには、ヘッドセットのスイッチをオンにするか、デバイスの Bluetooth メニューから接続します。

音楽を聴く

音楽を聴くには、A2DP Bluetooth® プロファイルをサポートする互換性のあるミュージックプレーヤーにヘッドセットをつなぎます。使用できる音楽機能は、ミュージックプレーヤーによって異なります。音楽を聴いている際に電話を使用する場合、通話が終了するまで音楽は一時停止します。曲を再生するには、ミュージックプレーヤーで選択して、Beats Wireless ヘッドセットの再生/一時停止キーを押します。曲を一時停止または再生を開始するには、再生/一時停止キーを押します。再生中に次の曲を選択するには、トラックング早送りのキーを軽く押します。前の曲を選択するには、トラックングバックキーを軽く (1、2 回) 押します。今再生している曲をスクロールするには、どちらかのキーを押したままにします。

設定の消去またはリセット

ヘッドセットから機器登録を消去するには、ヘッドセットのスイッチをオフにして、赤色と青色のインジケータのライトが3回交互に点灯するまでマルチ機能キーと音量ダウンキーを押したままにします (8 秒以上)。ヘッドセットをリセットするには、ヘッドセットを充電器につないで、マルチ機能キーと音量アップキーの両方を押します。

パッシブモード

Beats Wireless をワイヤ型ヘッドフォンとして使用して、バッテリーの使用を節約することができます。同梱の CTU ケーブルの片方の端子をイヤークップの下部に接続し、もう片方の端子を MP3 プレーヤーに接続します。オーディオケーブルをつなぐと、ワイヤレス機能はオフになります。

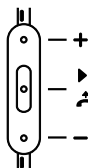
リモート マイクの使用

Beats Wireless には、便利なリモート マイク ケーブルが同梱されており、Bluetooth® に接続できない際にハンズフリーで電話をとり、会話することができます。一部の機能は電話の機種によって異なります。ご使用中の電話のユーザー ガイドを参照してください。

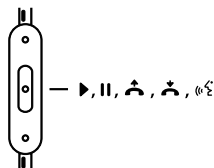
次のような機能があります。

- 再生 ▶
- 一時停止 ||
- 早送り/
巻戻し ▶▶ ◀◀
- 高速再生/
高速巻戻し ▶▶▶▶ ◀◀◀◀
- 通話 ☎
- 通話終了 ☎
- 音声コマンド ☎
- 音量コントロール + -

iPod, iPhone と iPad



HTC, Blackberry と Android



注：機能はデバイスごとに異なります。

音楽や動画の再生または一時停止：真中のボタンを押して、手を離します。再開するには、この手順を繰り返します。

次の曲や動画への早送りまたは巻き戻し：早送りするには、真中のボタンを軽く 2 回押します。巻き戻すには、軽く 3 回押します。

曲や動画の高速再生または高速巻き戻し：高速再生をするには、真中のボタンを軽く 2 回押して、2 回目に押す時にボタンを押したままにします。高速再生を止めたいところで、手を離します。高速巻き戻しをするには、真中のボタンを 3 回押して、3 回目に押す時にボタンを押したままにします。

通話または通話の終了：通話するには、真中のボタンを 1 回押します。通話を終了するには、同じ手順を繰り返します。

着信拒否：真中のボタンを 2 秒押してから、手を離します。手を離す時に、2 回ピーという音がして、操作が正しく行われたことを通知します。

音声コマンド：音声機能がスタートするまで、真中のボタンを押したままにします。機能はデバイスごとに異なります。

音量コントロール：上のボタンを押すと音量が上がります。下のボタンを押すと音量下がります。機能はデバイスごとに異なります。

FCC 警告

FCC ID:COW81000012

本製品は FCC 規定の第 15 部に準拠しています。動作は、(1) 本製品は有害な干渉を起こさないこと、(2) 本製品は、誤動作の原因となる干渉を含む、あらゆる干渉に対応する必要があります、という 2 つの条件の対象となります。製品の準拠を管轄する団体によって明示的に承認されていない変更や修正を本製品に加えた場合、ユーザーは本製品を操作する権利を失う可能性があります。周辺機器の接続には、接地されたシールド信号ケーブルを使用する必要があります。ソケット出力は機器周辺に設置し、簡単に操作できるようにします。

注:

本機器は試験により、FCC 規則第 15 部に定められたクラス B デジタル デバイスの制限に適合することが確認されています。これらの制限事項は、住宅に設置した際の受信障害を適度に防止するために設けられたものです。本機器は、高周波エネルギーを生成、使用、放射するため、取扱説明書に従わずに設置、使用すると、無線通信に有害な電波妨害をもたらす恐れがあります。また、特定の設置方法によって受信障害が必ず防止できるという保証はありません。本機器がラジオやテレビジョン受信機に受信障害を引き起こすかどうかは、機器電源のオン/オフを切り替えてみることによってわかります。受信障害が発生した場合は、以下の方法で対処してみてください。

- ・受信アンテナの方向または位置を変える。
- ・本機器を受信機から離れたところに置く。
- ・受信機と機器を異なる回路のコンセントにつなぐ。
- ・販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

注意

製品の準拠を管轄する団体によって明示的に承認されていない変更や修正を本製品に加えた場合、ユーザーは本製品を操作する権利を失う可能性があります。

高温または高湿で保管しないようにしてください。液体、極端な温度ならびに高湿度にさらさないようにしてください。本製品の動作温度範囲は 0～45℃ です。

Beats の登録はこちらから

www.beatsbydre.com/register

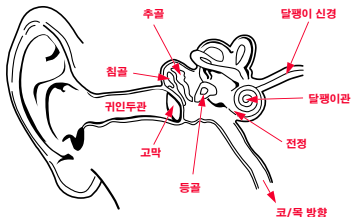


중요 안전 정보

올바른 청취

청각 손상을 방지하려면 헤드폰을 연결하기 전에 뮤직 플레이어의 볼륨을 낮추십시오. 헤드폰을 귀에 끼운 후에 편안하게 들릴 때까지 볼륨 레벨을 점차적으로 올리십시오. 소음 레벨은 데시벨(dB)로 측정되며 85dB 이상의 소음에 노출되면 점차적으로 청력이 손실될 수 있습니다. 사용 시간을 관찰하십시오. 청력 손실은 시간 대비 소음의 함수입니다. 소리가 더 클수록 노출될 수 있는 시간을 줄이십시오. 소리가 더 적을수록 더 오래 들을 수 있습니다.

귀의 생리학



한국어

데시벨(dB) 표는 몇 가지 일반적인 소리를 비교하며 잠재적인 청각 유해성의 순위를 나타냅니다.

소리	소음 레벨 (dB)	효과
속삭임	30	매우 조용히
조용한 사무실	50-60	편안한 청취 레벨은 60dB 이하입니다.
진공 청소기, 헤어 드라이어	70	개입적; 전화 대화 방해
믹서기	85-90	85dB은 청각 손상(8시간)이 시작되는 레벨입니다.
쓰레기차, 레미콘차	100	90-100dB 사이의 소리에 보호되지 않은 노출 권장 시간은 15분 미만입니다.
전동톱, 드릴/잭해머	110	100dB 이상의 소리에 1분 이상 정기적인 노출은 영구 청각 손상의 위험이 있습니다.
록 콘서트(다양함)	110-140	통증 임계값은 125dB 근처에서 시작됩니다.

*http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx의 차트 정보

“.... 보통 사람은 매일 4.6시간 동안 70% 볼륨 수준에서 iPod을 안전하게 들을 수 있습니다.”

“.... 음악을 듣는 볼륨 레벨과 청취 시간을 파악하는 것이 매우 중요합니다.”

출처: <http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html>

사용 중인 장비를 최대한 활용하고 안전한 레벨에서 뛰어난 오디오 성능을 즐기십시오. 당사의 헤드폰을 사용하면 전보다 낮은 볼륨 레벨에서도 더욱 섬세한 사운드를 들을 수 있습니다.

올바른 사용

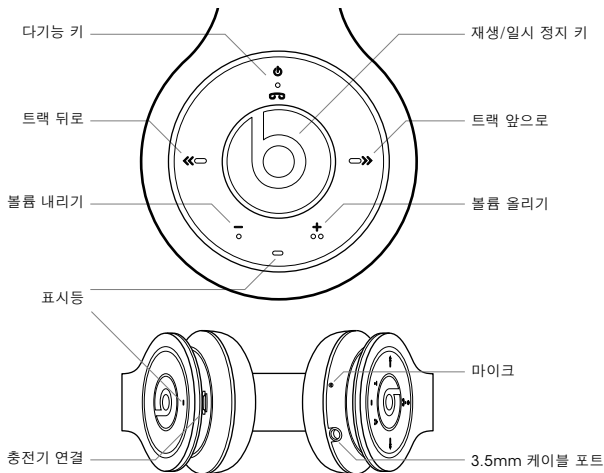
안전하지 않다면 헤드폰을 사용하지 마십시오. 즉, 차량을 운전할 경우, 거리를 건널 때, 어떤 활동 중이거나 주변에 완전히 주의를 기울여야 하는 환경 등입니다.

헤드폰을 착용하고 운전하는 것은 위험합니다. 다른 차량의 경적 및 응급 차량 사이렌 등과 같이 차량 밖에 주위의 생명 구조음을 들을 수 없기 때문에 대부분의 지역에서 헤드폰을 착용하고 운전하는 것은 불법입니다. 운전 중에는 헤드폰을 착용하지 마십시오. 대신에 FM 송신기를 사용하여 모바일 미디어 장치로 들으십시오.

안전한 청취 레벨을 설정하는 방법을 확인하고 미국소비자전자협회(Consumer Electronics Association)(www.ce.org) 및 미국난청연구재단(Deafness Research Foundation)(www.drf.org)에서 기타 중요 안전 지침을 검토하십시오.

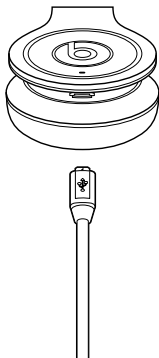
키 및 부품

헤드셋에는 다음 부품이 포함됩니다.



헤드셋을 사용하기 전에 배터리를 충전하고 헤드셋을 호환 장치와 페어링해야 합니다.

배터리 교환



헤드셋에는 마이크로 USB 케이블이 있어 컴퓨터나 USB 충전용으로 제조된 기타 장치에 연결할 수 있습니다. 포함된 USB 케이블의 마이크로 USB 끝단을 헤드폰의 왼쪽 이어컵 아래에 있는 USB 마이크로 포트 충전기 커넥터에 연결합니다. 다른쪽 끝단을 컴퓨터나 USB 충전용으로 제조된 기타 장치의 USB 포트에 연결합니다. 충전하는 동안 표시등은 빨간색이 됩니다. 완전히 충전되면, 표시등은 계속 녹색으로 켜집니다. 충전 시간은 빈 배터리의 경우 1시간입니다. 완전히 충전된 배터리는 최대 10시간 동안 통화 및/또는 음악 재생에 사용할 수 있으며 대기 시간의 경우 최대 100시간입니다.

참고:

헤드폰을 충전하면서도 음악을 청취할 수 있습니다.

경고:

(1) 배터리 폐기의 환경적 요소에 주의하십시오. 배터리는 재생하거나 적절히 폐기해야 합니다. (2) 배터리(배터리 팩이나 설치된 배터리)는 햇빛, 화재 등의 과도한 열에 노출되어서는 안 됩니다.

스위치 켜기



스위치를 켜려면 다기능 키를 약 2초 동안 누르고 있으십시오.

헤드셋은 높아지는 톤의 비프음을 발생시키고 파란색 표시등이 잠시 표시됩니다. 헤드셋이 마지막에 사용한 전화기 또는 뮤직 플레이어에 연결을 시도할 경우 빨간색 표시등이 천천히 깜박입니다. 헤드셋이 장치에 연결되고 사용 준비가 되면 파란색 표시등이 천천히 깜박입니다. 헤드셋이 장치와 페어링되지 않은 경우 페어링 모드로 자동 전환됩니다.

스위치 끄기

스위치를 끄려면 다기능 키를 약 3초 동안 누르고 있으십시오. 헤드셋은 낮아지는 톤의 비프음을 발생시키고 빨간색 표시등이 잠시 표시됩니다. 헤드셋이 10분 내로 장치에 연결되지 않으면, 스위치가 자동으로 꺼집니다.

페어링

1. 전화 또는 뮤직 플레이어의 스위치를 켜는지 확인합니다.
2. 특정 장치와 이전에 페어링되지 않은 헤드셋을 페어링하려면 헤드셋의 스위치를 켜십시오. 헤드셋이 페어링 모드로 전환되고 파란색과 빨간색 표시등이 빠르게 깜박이기 시작합니다. 이전에 다른 장치와 페어링되어 있던 헤드셋을 페어링하려면 헤드셋의 스위치를 끄고 파란색 및 빨간색 표시등이 빠르게 깜박이기 시작할 때까지 다기능 키를 약 5초 동안 누르고 있으십시오.
3. 전화 또는 뮤직 플레이어의 Bluetooth® 기능을 활성화하고 Bluetooth 장치를 검색하도록 설정하십시오.
4. 전화 또는 뮤직 플레이어에서 발견된 장치 목록으로부터 “Beats Wireless”를 선택합니다.
5. 필요할 경우 패스코드 0000을 입력하여 헤드셋을 장치와 페어링한 후 연결하십시오.

볼륨 조절

헤드셋 볼륨을 조절하려면 통화 중 또는 음악 청취 중에 볼륨 올리기 또는 볼륨 내리기 키를 누르십시오. 볼륨을 빠르게 조절하려면 키를 계속 누르고 있으십시오.

경고

이어폰 및 헤드폰의 음압이 과도하면 청각 손실을 일으킬 수 있습니다.

규격

Beats Wireless는 호환되는 휴대폰에서 핸드프리로 전화를 걸고 받을 수 있으며, 호환되는 뮤직 플레이어로 음악을 들을 수 있습니다. 그러나 서로 10미터(33피트) 안에 있어야 합니다.

헤드셋은 Bluetooth® 규격 2.1 + EDR과 호환되어야 하며, 다음 프로파일을 지원합니다. HSP(Headset Profile) V 1.2, HFP(Hands-Free Profile) V 1.5, A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) V 1.0 및 AVRCP(Audio Video Remote Control Profile) V 1.0. 입력 정격 5V DC, 0.5A.

통화

전화를 걸려면 헤드셋이 연결되어 있을 때 평소대로 휴대폰을 사용하십시오. 음성 전화 다이얼링을 활성화하려면(휴대폰이 헤드셋을 통해 이 기능을 지원하는 경우), 통화 중이 아닐 때 전화기가 음성 다이얼링을 시작할 때까지 다기능 키를 두 번 누르고 전화기 사용 설명서의 설명된 대로 진행하십시오. 전화를 받거나 끊으려면 다기능 키를 빠르게 누르십시오.

통화를 거절하려면 약 2초 동안 다기능 키를 누르고 있으십시오. 통화 중 마이크를 음소거 또는 음소거 해제하려면 재생/일시 정지 키를 누르십시오. 헤드셋에서 연결된 전화기로 통화(진행 중)를 전환하려면 다기능 키를 약 2초 동안 누르고 있으십시오. 전화기에서 헤드셋으로 통화(진행 중)를 전환하려면 다기능 키를 약 2초 동안 누르고 있으십시오.

헤드셋 연결 해제

장치에서 헤드셋을 연결 해제하려면 헤드셋의 스위치를 끄거나 장치의 블루투스 메뉴에서 연결 해제하십시오.

헤드셋 다시 연결

헤드셋을 마지막으로 사용했던 전화기 또는 뮤직 플레이어에 연결하려면 헤드셋의 스위치를 켜거나 장치의 블루투스 메뉴에서 연결하십시오.

한국어

음악 청취

음악을 청취하려면 헤드셋을 A2DP Bluetooth® 프로파일을 지원하는 호환 뮤직 플레이어에 연결하십시오. 사용 가능한 음악 기능은 뮤직 플레이어에 따라 다릅니다. 음악 청취 중에 전화를 받거나 걸 경우 통화가 끝날 때까지 음악이 일시 정지됩니다. 노래를 재생하려면 뮤직 플레이어에서 선택하고 Beats Wireless 헤드셋의 재생/일시정지 키를 누르십시오. 음악을 일시 정지 또는 재개하려면 재생/일시 정지 키를 누르십시오. 재생 중에 다음 노래를 선택하려면 트랙 앞으로 키를 빠르게 누르십시오. 이전 노래를 선택하려면 트랙 뒤로 키(한 번 또는 두 번)를 빠르게 누르십시오. 현재 노래를 빠르게 스킵하려면 한 키를 계속 누르고 있으십시오.

설정 지우기 또는 재설정

헤드셋에서 페어링 설정을 지우려면 헤드셋의 스위치를 끄고 빨간색과 파란색 표시등이 교대로 3번 켜질 때까지 다기능 키와 볼륨 내리기 키를 누르고 있으십시오(8초 이상). 헤드셋을 재설정하려면 헤드셋을 충전기에 연결하고 다기능 키와 볼륨 올리기 키를 함께 누르십시오.

패시브 모드

배터리를 절약하기 위해 유선 헤드폰으로 Beats Wireless를 사용할 수 있습니다. 포함된 CTU 케이블의 한쪽 끝단을 이어컵의 맨 아래에 연결하고 다른쪽 끝단을 MP3 플레이어에 연결하면 됩니다. 오디오 케이블을 삽입하면 무선 기능이 비활성화됩니다.

원격 마이크 사용

Beats Wireless는 편리한 원격 마이크 케이블이 장착되어 Bluetooth® 연결이 불가능할 경우 핸드프리로 통화할 수 있습니다. 일부 기능은 전화기 모델에 따라 다릅니다. 전화기 사용 설명서를 참조하십시오.

기능:

- 재생 ▶

- 일시 정지 ||

- 앞으로/
뒤로 건너뛰기 ⏭ ⏮

- 앞으로/
뒤로 검색 ⏭ ⏮

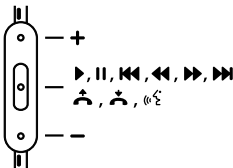
- 응답 🗑

- 통화 종료 📞

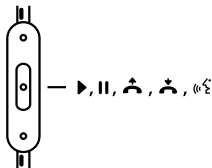
- 음성 명령 🗨

- 볼륨 조절 + -

iPod, iPhone 및 iPad



HTC, Blackberry 및 Android



참고: 기능은 장치에 따라 다릅니다.

노래 또는 비디오 재생/일시 정지: 가운데 버튼을 눌렀다 떼십시오. 재개하려면 같은 동작을 반복하십시오.

다음 노래 또는 비디오로 트랙을 건너뛰거나 뒤로 이동: 앞으로 건너뛰려면 가운데 버튼을 빠르게 두 번 눌렀다 떼십시오. 뒤로 건너뛰려면 가운데 버튼을 빠르게 세 번 눌렀다 떼십시오.

노래 또는 비디오의 앞으로 또는 뒤로 검색: 가운데 버튼을 빠르게 두 번 누르고 두 번째 누를 때 누르고 있으면 앞으로 검색합니다. 검색을 멈추려면 손을 떼십시오. 뒤로 검색하려면 가운데 버튼을 세 번 누르고 세 번째 누를 때 누르고 있으십시오.

통화 응답 또는 종료: 응답하려면 가운데 버튼을 한 번 눌렀다 떼십시오. 통화를 종료하려면 같은 동작을 반복하십시오.

수신 전화 거부: 가운데 버튼을 2초 동안 누르고 있는 후 떼십시오. 작동이 성공했음을 알리는 두 번의 비프음이 들립니다.

음성 명령: 음성 활성화가 시작될 때까지 가운데 버튼을 누르고 있으십시오. 기능은 장치에 따라 다릅니다.

볼륨 조절: 맨 위 버튼을 누르면 볼륨이 올라갑니다. 맨 아래 버튼을 누르면 볼륨이 내려갑니다. 기능은 장치에 따라 다릅니다.

FCC 경고

FCC ID: COW81000012

이 장치는 FCC 규칙 파트 15를 준수합니다. 장치를 작동하면 다음 두 가지 조건이 적용됩니다. (1) 이 장치는 유해한 간섭을 일으키지 않습니다. 그리고 (2) 이 장치는 원하지 않는 작동을 일으킬 수 있는 간섭을 포함하여 수신된 간섭을 감수해야 합니다. 규정 준수 담당자의 명시적인 승인 없이 변경 또는 개조하면 사용자의 장비 작동 권한이 무효화될 수 있습니다. 주변 장치를 연결하려면 접지된 차폐된 신호 케이블을 사용해야 합니다. 소켓 콘센트는 장비 근처에 설치되고 쉽게 접근 가능해야 합니다.

참고

이 장비는 FCC 규칙 파트 15에 따라 클래스 B 디지털 장치에 대한 한계를 준수하는 것으로 테스트 및 확인되었습니다. 이러한 한계는 거주 시설에서 유해 간섭으로부터 적절히 보호하기 위해 마련되었습니다. 이 장비는 지침에 따라 설치 및 사용되지 않을 경우 무선 주파수 에너지를 생성하고 사용하며 방사할 수 있으며, 무선 통신에 유해한 간섭을 일으킬 수 있습니다. 그러나 특정 시설에서 간섭이 발생하지 않는다고 보증하지 않습니다. 이 장비가 무선 또는 텔레비전 수신에 유해 간섭을 일으킬 경우(장비를 껐다 켜서 확인할 수 있음) 사용자는 하나 이상의 다음 조치를 취하여 간섭을 해결하도록 시도하는 것이 좋습니다.

한국어

- 수신 안테나의 위치 또는 방향을 바꾸십시오.
- 장비와 수신기 사이의 이격 거리를 늘리십시오.
- 장비를 수신기가 연결된 콘센트와 다른 회로에 있는 콘센트에 연결하십시오.
- 판매점 또는 경험이 있는 무선/TV 기술자에게 도움을 요청하십시오.

주의

규정 준수 담당자의 명시적인 승인 없이 변경 또는 개조하면 사용자의 장비 작동 권한이 무효화될 수 있습니다.

매우 뜨겁거나 차가운 곳에 보관하지 마십시오. 액체, 극한 온도 및 높은 습도에 노출시키지 마십시오. 제품의 작동 온도 범위는 0-45°C(32-113°F)입니다.

지금 Beats 등록

www.beatsbydre.com/register

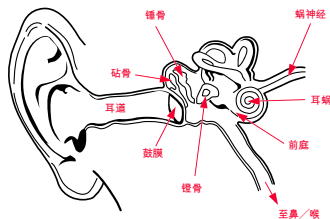


重要安全信息

负责任地聆听

为了避免听力受损，请务必在连接耳机前先调低音乐播放器的音量。在将耳机放入耳内／耳上之后，再逐渐调高音量，直至达到舒适的聆听水平。噪音级以分贝 (dB) 衡量，暴露于 85 dB 或更高噪音会导致逐渐听力受损。请监督您的使用情况；听力受损是响度相对于时间的一个函数。声音越响亮，您能够暴露的时间就越短。声音越轻柔，您能够聆听的时间就越长。

耳朵的生理结构



分贝 (dB) 表对某些常见声音进行比较, 并列出了它们可能对听力造成损害的排名。

声音	噪音级别 (dB)	效果
低语	30	非常安静
安静的办公室	50-60	舒适的听力级别在 60 dB 以下
吸尘器、吹风机	70	造成干扰; 妨碍电话交谈
食物料理机	85-90	85 dB 是开始造成听力受损 (8 小时) 的级别
垃圾清运车、混凝土搅拌机	100	建议无保护措施而暴露在 90-100 dB 声音之下的时间不要超过 15 分钟
电锯、电钻/风镐	110	经常暴露于超过 100 dB 的声音 1 分钟以上会有永久性听力受损的风险
摇滚音乐会 (因情况而异)	110-140	感觉疼痛的阈值在 125 dB 左右开始

*表格信息来自 http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

“.... 一个普通人能够以 70% 的音量每天安全地聆听 iPod 4.6 小时。”

“.... 了解聆听音乐的音量和时长是极为重要的。”

摘自 <http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html>

即使在安全限度内，也能够充分发挥设备功效，并享受出色的声音表现。我们的耳机能让您以更低音量前所未有地听到更多细节。

负责任地使用

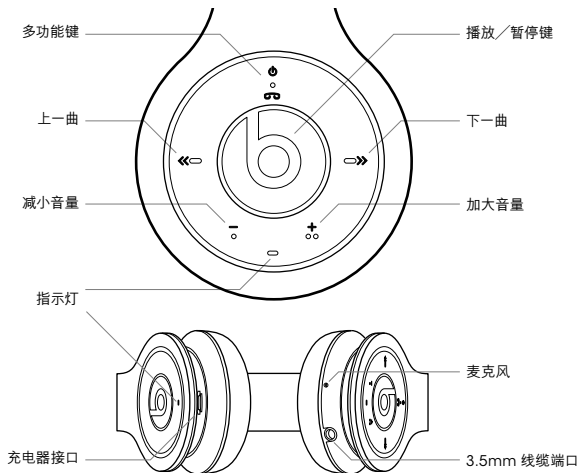
切勿在不安全的情况下使用耳机，例如驾车、过马路或从事需要全神贯注的任何活动时，或处在此类环境之中时。

驾车时使用耳机不仅危险，而且在许多地方还属于违法，因为这会降低您听到车外关乎您生命安全声音的机会，例如其他汽车的鸣笛声和救护车的警报声。驾车时请勿配戴耳机。您可代之以使用车内 FM 发射机来聆听移动媒体设备上的内容。

若要了解如何设立安全的听力级别，并查看其他重要安全指南，请访问消费类电子产品协会 (Consumer Electronics Association) 的网站 www.ce.org 和耳聋研究基金会 (Deafness Research Foundation) 的网站 www.drf.org。

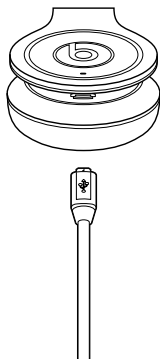
按键与零部件

本耳机包含以下零部件：



使用耳机之前，必须先给电池充电，并匹配耳机与兼容设备。

给电池充电



本耳机包含一条 Micro USB 线缆，可以连接到计算机或者为 USB 充电制造的其他设备。请将随附 USB 线缆的 Micro USB 端插入耳机左侧耳杯下面的 USB 微型端口充电器接口，并将另一端插入计算机或为 USB 充电制造的其他设备。充电时指示灯将为红色。充满电后，指示灯将保持恒绿。空电池的充电时间为一小时。充满电的电池电量可供长达 10 小时的通话和/或听音乐使用，或者长达 100 小时的待机时间。

注意：

您在给耳机充电的同时仍可聆听音乐。

警告：

(1) 处理电池时请注意保护环境。电池必须正确回收或处理。(2) 电池（电池级或安装的电池）不得过度受热，例如曝晒、烘烤或类似情况。

开机



若要开机，请按多功能键并保持约两秒钟不放。

耳机将发出升调的嘟嘟声，并且蓝色指示灯将短时亮起。当耳机尝试连接上次使用的手机或音乐播放器时，红色指示灯将缓慢闪烁。当耳机连接至设备并为使用准备就绪时，蓝色指示灯将缓慢闪烁。如果耳机尚未与设备匹配，则将自动进入匹配模式。

关机

若要关机，请按下多功能键并保持大约三秒钟不放。耳机将发出降调的嘟嘟声，并且红色指示灯将短时亮起。耳机若在 10 分钟内未与设备连接，将自动关机。

匹配

1. 确保手机或音乐播放器处于开机状态。
2. 若要为以前未曾与之匹配的设备进行耳机匹配，请打开耳机开关。耳机进入匹配模式，并且蓝色与红色指示灯开始迅速闪烁。若要为以前曾与其他设备匹配的耳机进行匹配，请确保耳机处于关机状态，然后按下多功能键并保持不放（约五秒钟），直到蓝色与红色指示灯开始迅速闪烁。
3. 开启手机或音乐播放器上的蓝牙 (Bluetooth®) 功能，并将其设为搜索蓝牙设备。
4. 在手机或音乐播放器找到的设备列表中选择“Beats Wireless”。
5. 如果需要，请输入密码 0000 进行匹配，并将耳机与您的设备相连接。

调节音量

若要调节耳机音量，请在通话或聆听音乐时按下音量上升或下降键。若要迅速调节音量，请按下其中一个键并保持不放。

警告

耳机的声压过高会造成听力受损。

规格

Beats Wireless 既可配合兼容手机以免提方式拨打与接听电话，也可从兼容音乐播放器聆听音乐，但是彼此之间的距离应保持在 10 米 (33 英尺) 之内。

耳机符合 Bluetooth® 2.1 + EDR 规范，支持以下模式：Headset Profile (HSP) V 1.2、Hands-Free Profile (HFP) V 1.5、Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) V 1.0 和 Audio Video Remote Control Profile (AVRCP) V 1.0。额定输入 5V DC, 0.5A。

电话

若要拨打电话，当耳机与手机连接时，请按正常使用手机。若要开启语音拨号（如果手机配合耳机支持此功能），当没有正在进行的通话时，迅速按下多功能键两次，直到手机开始语音拨号，然后按照手机用户指南中的说明进行操作。若要接听或挂断电话，请迅速按下多功能键。

若要拒接来电，请按下多功能键并保持约两秒钟不放。在通话时若要让麦克风静音或取消静音，请按下播放/暂停键。若要將通话（正在进行）从耳机切换到连接的手机，请按下多功能键并保持约两秒钟不放。若要將通话（正在进行）从手机切换到耳机，请按下多功能键并保持约两秒钟不放。

断开耳机连接

若要從您的設備斷開耳機連接，請關閉耳機，或在您的設備的藍牙菜單中將其斷開連接。

重新連接耳機

若要將耳機連接到您上次使用的手機或音樂播放器，請打開耳機，或者在您的設備的藍牙菜單中建立連接。

聆听音乐

若要聆听音乐，请将耳机连接至支持 A2DP Bluetooth® 模式的兼容音乐播放器。可用音乐功能取决于您的音乐播放器。如果您在聆听音乐时接到电话或打出电话，音乐将暂停，直到通话结束。若要播放歌曲，请在音乐播放器中进行选择，然后按下 Beats Wireless 耳机上的播放/暂停键。若要暂停或恢复播放歌曲，请按下播放/暂停键。若要在播放时选择下一首歌曲，请迅速按下跳至下一曲键。若要选择上一首歌曲，请迅速按下跳至上一曲键（一次或两次）。若要迅速滚动当前歌曲，请按下其中一个键并保持不放。

清除设置或重置

若要从耳机中清除匹配设置，请关闭耳机，然后按下多功能键与减小音量键并保持不放（超过八秒钟），直到红色与蓝色指示灯交替闪烁三次。若要重置耳机，请将耳机连接到充电器，然后同时按下多功能键和加大音量键。

被动模式

您可以将 Beats Wireless 作为有线耳机使用，以节省电池。只要将随附 CTU 线缆的一端连接至耳杯底部，并将另一端连接至 MP3 播放器即可。插入音频线将禁用无线功能。

使用线控麦克风

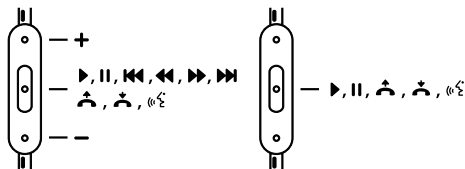
Beats Wireless 随附有一条方便的线控麦克风线缆，让您在没有蓝牙 (Bluetooth®) 连接时也能打电话和免提通话。某些功能会依手机型号而异。请查阅您的手机用户手册。

功能包括：

- 播放 ▶
- 暂停 ||
- 跳至下一曲 / 上一曲 ▶◀
- 快进 / 快退 ▶▶▶▶
- 接听 📞
- 挂断 📞
- 语音命令 🗣️
- 音量控制 + -

iPod、iPhone、iPad

HTC、黑莓和安卓



注意：功能会因设备而异。

播放或暂停歌曲或视频: 按下并放开中央按钮。重复操作可以恢复播放。

向前或向后跳至下一歌曲或视频: 两次迅速按下并放开中央按钮可以向前跳至下一曲。三次迅速按下并放开可以向后跳至上一曲。

歌曲或视频的快进或快退: 迅速按下中央按钮两次, 并在第二次按下时保持不放, 即可快进。当要停止快进时, 请放开。若要快退, 请按下中央按钮三次, 并在第三次按下时保持不放。

接听或挂断电话: 按下并放开中央按钮一次可以接听电话, 重复操作将挂断电话。

拒接来电: 按下中央按钮并保持两秒钟, 然后放开。当您放开时会发出两次哔声, 表示操作成功。

语音命令: 按下中央按钮并保持不放, 直到语音激活启动。功能会因设备而异。

音量控制: 按顶部按钮将加大音量, 按底部按钮将减小音量。功能会因设备而异。

FCC 警告

FCC ID:COW81000012

本设备符合联邦通信委员会规定的第十五章。操作要遵守以下两个条件: (1) 本设备不得造成有害干扰, 并且 (2) 本设备必须接受接收到的任何干扰, 包括可能造成非意愿操作的干扰。若事先未经负责合规的当事人明确批准即进行变更或修改, 用户操作此设备的授权将被取消。连接外围设备需要使用有接地保护的信号线。插座应该安装在设备附近, 并应便于取用。

注意

本设备已按照联邦通信委员会规定的第十五章通过测试, 结果符合 B 类 (Class B) 数字设备的限制。这些限制旨在提供合理保护, 避免在住宅设施中造成有害干扰。此设备会产生、使用和放射射频能量, 如果不按照要求安装与使用, 可能对无线电通信造成有害干扰。然而, 并无担保在特定设施中不会发生干扰。如果本设备的确对无线电或电视接收造成有害影响 (可以通过关闭设备然后再打开的方法判断), 建议用户采取以下一种或多种措施来纠正干扰:

简体中文

- 改变接收天线的方向或位置。
- 增加设备与接收器之间的距离。
- 将设备连接至与接收器连接所用电路不同的另一个电路插座上。
- 向经销商或经验丰富的无线电／电视机技术人员咨询，以寻求帮助。

当心

若事先未经负责合规的当事人明确批准即进行变更或修改，用户（或您）操作此设备的授权可能被取消。

避免储存在过热或过冷的环境中。避免接触液体，并避免极端温度或高湿环境。本产品的工作温度范围是 0–45° C (32–113° F)。

立即注册您的 Beats

www.beatsbydre.com/register

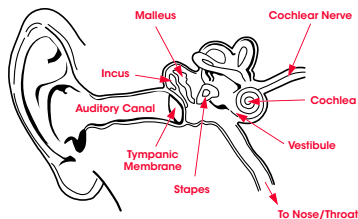


Important Safety Information

Listen Responsibly

To avoid hearing damage, make sure that the volume on your music player is turned down before connecting your headphones. After placing headphones in/on your ears, gradually turn up the volume until you reach a comfortable listening level. Noise levels are measured in decibels (dB); exposure to any noise at or above 85 dB can cause gradual hearing loss. Monitor your use; hearing loss is a function of loudness versus time. The louder it is, the less time you can be exposed to it. The softer it is, the more time you can listen to it.

Physiology of the Ear



UK English

This decibel (dB) table compares some common sounds and shows how they rank in potential harm to hearing.

SOUND	NOISE LEVEL (dB)	EFFECT
Whisper	30	Very quiet
Quiet Office	50-60	Comfortable hearing levels are under 60 dB
Vacuum Cleaner, Hair Dryer	70	Intrusive; interferes with telephone conversations
Food Blender	85-90	85 dB is the level at which hearing damage (8 hr) begins
Dustbin Lorry, Cement Mixer	100	No more than 15 minutes of unprotected exposure recommended for sounds between 90-100 dB
Power Saw, Drill/Jackhammer	110	Regular exposure to sound over 100 dB of more than 1 minute risks permanent hearing loss
Rock Concert (varies)	110-140	Threshold of pain begins around 125 dB

*Chart information from http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

UK English

".... a typical person can safely listen to an iPod for 4.6 hours per day at 70% volume."

".... knowing the levels one is listening to music at, and for how long, is extremely important."

From <http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html>

Get the most out of your equipment and enjoy great audio performance even at safe levels. Our headphones will allow you to hear more details at lower volume levels than ever before.

Use Responsibly

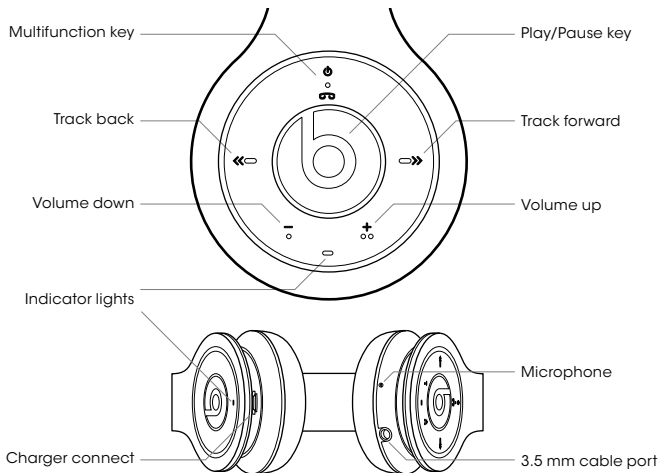
Do not use headphones when it's unsafe to do so – while operating a vehicle, crossing streets, or during any activity or in an environment where your full attention to your surroundings is required.

It is dangerous to drive while wearing headphones, and in many places illegal because it decreases your chances of hearing life-saving sounds outside of your vehicle, such as another car's horn and emergency vehicle sirens. Please avoid wearing your headphones while driving. Use an FM transmitter to listen to your mobile media devices instead.

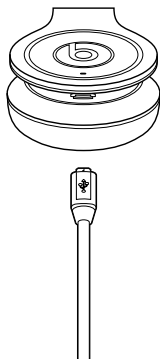
Learn how to establish a safe listening level and review other important safety guidelines from the Consumer Electronics Association at www.ce.org and the Deafness Research Foundation at www.drf.org.

Keys and Parts

The headset contains the following parts:



Before using the headset, you must charge the battery and pair the headset with a compatible device.



Charge the Battery

The headset contains a Micro USB cable which can be connected to your computer or other device made for USB charging. Plug the Micro USB end of the included USB cable into the micro USB port charger connector under the left earcup of the headphone. Plug the other end into a USB port on your computer or other devices made for USB charging. The indicator light will be red while charging. Once fully charged, the indicator light will be a steady green. Charge time is one hour on an empty battery. The fully charged battery has power for up to 10 hours talking and/or music time and up to 100 hours standby time.

Note:

You can still enjoy your music while charging your headphone.

Warning:

(1) Please pay attention to the environmental aspects of battery disposal. Battery must be recycled or disposed of properly. (2) Batteries (battery pack or batteries installed) should not be exposed to excessive heat, such as sunshine, fire or the like.

Switch On



To switch on, press and hold the multifunction key for about two seconds.

The headset beeps ascending tones, and the blue indicator light is briefly displayed. When the headset tries to connect to the last used phone or music player, the red indicator light flashes slowly. When the headset is connected to a device and is ready for use, the blue indicator light flashes slowly. If the headset has not been paired with a device, it automatically enters the pairing mode.

Switch Off

To switch off, press and hold the multifunction key for about three seconds. The headset beeps descending tones, and the red indicator light is briefly displayed. If the headset is not connected to a device within 10 minutes, it switches off automatically.

Pairing

1. Ensure that your phone or music player is switched on.
2. To pair the headset if it has not been previously paired with a device, switch on the headset. The headset enters the pairing mode, and the blue and red indicator light starts to flash quickly. To pair the headset if it has been previously paired with another device, ensure that the headset is switched off, and press and hold the multifunction key (for about five seconds) until the blue and red indicator light starts to flash quickly.
3. Activate the Bluetooth® feature on your phone or music player, and set it to search for Bluetooth devices.
4. Select “Beats Wireless” from the list of found devices on your phone or music player.
5. If necessary, enter passcode 0000 to pair and connect the headset to your device.

Adjust the Volume

To adjust the headset volume, press the volume up or down key during a call or while listening to music. To adjust the volume quickly, press and hold either key.

Warning

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.

Specifications

Beats Wireless can make and receive calls hands-free with your compatible mobile phone and listen to music from a compatible music player, but they should be within 10 metres (33 feet) of each other.

The headset is compliant with the Bluetooth® Specification 2.1 + EDR and supports the following profiles: Headset Profile (HSP) V 1.2, Hands-Free Profile (HFP) V 1.5, Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) V 1.0 and Audio Video Remote Control Profile (AVRCP) V 1.0. Input rating 5V DC, 0.5A.

Calls

To make a call, use your mobile phone in the normal way when the headset is connected to it. To activate voice dialling (if your phone supports this feature with the headset), when no call is in progress, press the multifunction key twice quickly until the phone starts voice dialling, and process as described in the phone user guide. To answer or end a call, quickly press the multifunction key.

To reject a call, press and hold the multifunction key for approximately two seconds. To mute or unmute the microphone during a call, press the play/pause key. To switch a call (in progress) from the headset to the connected phone, press and hold the multifunction key for about two seconds. To switch a call (in progress) from the phone to the headset, press and hold the multifunction key for about two seconds.

Disconnect the Headset

To disconnect the headset from your device, switch off the headset or disconnect it in the Bluetooth menu of your device.

Reconnect the Headset

To connect the headset to the phone or music player which you have last used with it, switch on the headset or make the connection in the Bluetooth menu of your device.

Listen to Music

To listen to music, connect the headset to a compatible music player which supports A2DP Bluetooth® profile. The available music functions depend on your music player. If you receive or make a call while listening to music, the music is paused until the call ends. To play a song, select in the music player and press the Play/Pause key on the Beats Wireless headset. To pause or resume playing a song, press the Play/Pause key. To select the next song during playback, press the track forward key quickly. To select the previous song, press the track back key (once or twice) quickly. To scroll through the current song quickly, press and hold either key.

Clear Settings or Reset

To clear the pairing settings from the headset, switch off the headset and press and hold the multifunction and volume down keys (for over eight seconds) until the red and blue indicator lights alternate three times. To reset the headset, connect the headset to a charger and press both the multifunction and volume up keys.

Passive Mode

You can use Beats Wireless as a wired headphone to save batteries. Simply connect one end of the included CTU cable to the bottom of the earcup and the other to your MP3 player. Inserting an audio cable disables wireless functionality.

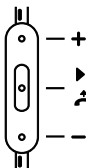
Using the Remote Mic

Beats Wireless comes equipped with a convenient remote mic cable allowing you to take calls and talk hands-free when Bluetooth® connectivity is not accessible. Some functionality will vary by phone model. Please consult your phone's owner manual.

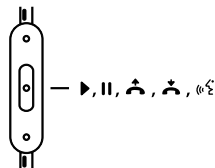
Functions include:

- Play ▶
- Pause ||
- Skip Forward/
Backward ►► ◀◀
- Scan Forward/
Backward ►► ◀◀
- Answer 📞
- End Call 📞
- Voice Command 🔊
- Volume Control + -

iPod, iPhone & iPad



HTC, Blackberry & Android



Note: Functionality varies by device.

Play or pause a song or video: Press and release the centre button. Repeat to resume.

Skip track forward or backward to next song or video: Press and release the centre button twice quickly to skip forward. Press and release three times quickly to skip back.

Scan forward or backward through a song or video: In quick motion, press the centre button twice, hold on the second press to scan forward. Release when you want to stop scanning. To scan back, press the centre button three times, holding on the third press.

Answer or end a call: Press and release the centre button once to answer. Repeat to end the call.

Decline an incoming call: Press and hold the centre button for two seconds, then release. There will be two beeps when you let go to indicate successful operation.

Voice Command: Press and hold the centre button until voice activation starts up. Functionality will vary by device.

Control volume: Press the top button to increase volume. Press the bottom button to decrease volume. Functionality will vary by device.

FCC Warning

FCC ID: COW81000012

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference which may cause undesired operation. Changes or modification not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. Connecting of peripherals requires the use of grounded shielded signal cables. The socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

Note

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Caution

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's (or your) authority to operate the equipment.

Avoid storage in extreme heat or cold. Avoid exposure to liquids, temperature extremes and high humidity. The product's working temperature range is 0–45°C (32–113°F).

Register Your Beats Today

www.beatsbydre.com/register

www.beatsbydre.com

 facebook.com/beatsbydre

 [twitter: @beatsbydre](https://twitter.com/beatsbydre)

Beats Electronics, LLC

1601 Cloverfield Blvd

Suite 5000N

Santa Monica

CA 90404

beats by dr. dre.